

令和8年度 神崎市立神崎中学校 グランドデザイン

学校教育目標

純美にしてファイトに富む学校

生徒が安心して学び、教職員が誇りをもって働ける学校

～安心・挑戦・協働・誇り～

【校長経営理念】

先生方が元気で安心して働ける学校は、生徒にとっても良い学校になる。

『まずやってみよう』が共有されるチーム神崎をめざす。

『安心→挑戦→成長→協働→誇り』の学校循環を創る→日々の行動が巡り→学校の文化をつくる

めざす教師像

- 温かく寄り添う教師：
生徒に安心感を与え、一人ひとりの「ありのまま」を認める教師。
- 共に学び合う教師：
若手とベテランが経験を共有し、挑戦を恐れず協働する「チーム神崎」の一員。
- 高い使命感と品位を持つ教師
教育公務員として自覚を持ち、日々の実践を積み重ねる教師。

めざす学校像

- 安心と挑戦の場：
生徒が自分の居場所を感じ、失敗を恐れず仲間と協働して成長できる学校。
- 誇りと専門性の場：
教職員が互いに支え合い、専門性を高め続け、誇りを持って働ける職場。
- 信頼される開かれた学校：
地域・保護者と連携し、共に未来を創る信頼の厚い学校。

めざす生徒像

- 自己肯定感を持つ生徒：
「ここにも大丈夫」と感じ、自分と他者を大切に
する生徒。
- 主体的に挑戦する生徒：
失敗を歓迎する雰囲気の中で、新しい課題に「まず
やってみよう」と取り組む生徒。
- 協調し、誇りを持つ生徒：
仲間と協力して課題を解決し、自らの成長に誇りを感じる生徒。

学校経営の重点目標(4つの柱)

① 心の教育の推進(安心・自己肯定)
心理的安全性の構築: 「ここにいるいい」「失敗してもいい」と思える場づくりを行い、生徒の主体的対話を促す。
自己肯定感を育む学級活動: 自分の「よさ」を再発見するワーク(リフレーミング等)を通じ、自分を大切にすることを育てる。
組織的ないじめ未然防止: 相談体制を充実させ、不祥事防止委員会等と連携して生徒が安心して過ごせる環境を徹底する。

② 学力向上(挑戦・わかる授業)
・「わかる授業」の創造: ICTを効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善を継続する。
・教職員の協働による授業力向上: 若手の挑戦をベテランが支えるメンター的関わりを重視し、組織としての指導力を高める。

③ 進路指導・キャリア教育の充実(希望・自己理解)
・自己理解の深化: 自己の個性や適性を見つめ、将来の夢や希望を育む体系的な指導を行う。
・地域・高校との連携: 地域社会や上級学校との繋がりを深め、生徒が社会への視野を広げる機会を充実させる。

④ 「チーム神崎」の構築(協働・健やかさ)
・メンター制度の活用: 若手と中堅・ベテランがチームを組み、日常的に相談・助言し合える文化を定着させる。
・働き方改革と健康管理: 教職員が健康で前向きに働けるよう、業務の効率化と支え合いの雰囲気づくりを推進する。

実践の5つのキーワード

1. 挨拶(つながり)

・すべての信頼関係の出発点として、生徒・教職員・地域との繋がりを創る。

2. 時間を守る(信頼)

・相手への敬意として時間を大切に、ノーチャイムウィーク等の活動を通じて自己管理能力を育む。

3. 高い倫理観(品位)

・ロールプレイ研修等を通じ、教育公務員としての自覚と誇りを常にアップデートする。

4. 報・連・相・確(協働)

・情報を共有し、一人で抱え込まない体制を作ること、組織としての対応力を強化する。

5. 働き方改革(健やかさ)

・活力ある教育活動の源として、心身の健康と持続可能な運営を目指す。

「安心があるから挑戦できる。挑戦があるから成長できる。協働があるから学校は強くなる。その積み重ねが誇りにつながる。」

3つの協働体

家庭: 生活の基盤

- ・「基本的な生活習慣の確立」、「早寝早起き朝ごはん」、「家庭学習の定着」、「挑戦を励ます声かけ」
- 「PTA活動の活性化」
- ・子どもの生活と心を支える最も身近な存在
- ・基本的な生活習慣や心の安定を支える学校と連携し、子どもの成長を共に見守る。

学校: 子供の学びと成長の中心

- ・「心理的安全性の実践」、「わかる授業の実践」、「教職員の資質向上」、「積極的な情報発信」、「学校支援連絡協議会の活性化」
- ・生徒一人一人の安心と成長を支える教育の場
- ・「わかる授業」「挑戦できる環境」をつくる家庭・地域と連携し、学校教育の充実を図る。

地域: 学びと経験の広がり

- ・「学校活動への参画支援」、「地域人材によるキャリア教育」、「安全な環境の見守り」、「ふるさと教育の推進」、「地域ボランティアと生徒の交流」
- ・子どもたちの学びと経験を広げる場地域の力
- ・人・文化を生かした教育への協力学校と共に未来を創るパートナー